

◎社会教育一般の経費

社会教育運営事業

生涯学習課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち
歴史を継承し文化を創造するまち
文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すとともに、美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。鎌倉ゆかりの美術・工芸作品の収集及び保存を図る。

【事業の内容】

- (1) 美術館建設準備事業
 - ・美術工芸作品収集選定委員会の開催、作品の収集、美術品保管委託などを行った。
 - ・(仮称)鎌倉美術館本館の詳細についての検討を進めた。
- (2) 教育文化施設建設基金積立金
 - ・教育文化施設建設の財源に充てるため基金積立事業を行った。
- (3) 社会教育運営事務
 - ・社会教育委員会議を開催した。
 - ・社会教育振興事業、放課後子ども教室推進事業など、社会教育全般に係る事務を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(仮称)鎌倉美術館本館の整備(2-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,681	22,181	18,960		3,221
主な支出内訳				
・美術館建設準備事業				
美術工芸作品収集選定委員会委員報償費				94
美術館検討委員会委員報償費				307
美術品保管委託料				1,884
美術品搬送等委託料				128
(仮称)鎌倉美術館計画策定支援業務委託料				3,255
・教育文化施設建設基金積立金				
(仮称)郷土記念館・美術館建設基金等利子積立金				5,678
・社会教育運営事務				
社会教育委員会議委員報酬 8人				466
社会教育指導員報酬 1人				1,495
事務嘱託員報酬 2人				1,936
社会教育振興事業(子ども写生大会、市PTA指導者研修会)報償費				109

放課後子ども教室運営委員会委員等報償費	810
生涯学習施設指定管理者選定委員会委員報償費	52
社会教育関係団体指導者保険料	363
演奏会演奏委託料	200
家庭・地域の教育力活性化事業委託料	150
市PTA連絡協議会補助金	200
市地域婦人団体連絡協議会補助金	55

主な特定財源

・ 国県支出金	601
---------	-----

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	□サービス部門 生涯-01 社会教育運営事業 ■支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	1246	美術館建設準備事業				
		1340	美術館建設準備事業				
		162	教育文化施設建設基金積立金				
		159	社会教育運営事務				
主管課	生涯学習課	関連課	文化財課 文化・教養施設整備担当				
分野名	生涯学習						
目標 (目標値)	市民の生涯学習を積極的に支援できる体制づくり 鎌倉ゆかりの作品の散逸を防止し、それらを保存・活用する場をつくることで文化の創造に努める。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人	・各年4月1日		
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	18,960千円	21,211千円	11,328千円			
	(国・県)	601千円	329千円				
	(負担金等)	6,437千円	8,879千円	3,224千円			
	(一般財源)	11,922千円	12,003千円	8,104千円			
	人員配置数	5.0人	5.0人	5.0人			
	人件費	44,899千円	45,285千円	45,441千円			
事務事業 運営経費	協働の パートナー						
	総事業費	63,859千円	66,496千円	56,769千円			
	市民1人当 りの経費	362円	378円	324円			
対象者1人 当りの経費							
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由			妥当性※		
						※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)	
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(25年度)
放課後子ども教室推進 事業(参加人数)	○	目標値	110人	130人	140人	150人	160人
		実績値	71人	104人			
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名	平塚市美術館	茅ヶ崎市美術館	横須賀美術館	川崎市民ミュージアム	世田谷美術館		
施設規模	2009㎡	457㎡	2500㎡	5709㎡	1808㎡		
学芸員人数	8人	2人	8人	10人	15人		
観覧料	200円	200円	300円	入館 無料 企画展2000円以 下	200円		

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (生涯学習一般) 事業の実施回数及び場所等の設定の困難性。 ウインターコンサートについては、定員を大幅に上回る申込があり、開催場所や実施回数の見直しが必要となっている。 (美術館関係) 美術館運営の中心となる優秀な学芸員の確保と収蔵品の充実、財源の確保。 収蔵品の充実が必至となるが、購入により対応する場合はかなりの財源が必要となる。 また、さらに開館準備を進めるためには、学芸員を含む専属の担当セクションの設置が望まれる。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (生涯学習一般) 多くの人に参加してもらうため、広報・啓発活動の充実を図っている。 ウインターコンサートについては、毎年定員を超えるため、19年度以降申込葉書による抽選とし、大きな混乱もなく事業が行われた。 放課後子ども教室については、各教室の応募状況にバラつきはあるものの、参加人数は前年度を大幅に上回った。 (美術館関係) 学芸員の配置や、準備室の設置について、引き続き庁内調整を進めた。 事務局に学芸員がいない中で、専門のコンサルの事務補助を得ることで効率的に委員会の運営や計画の策定を行なった。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (生涯学習一般) 利用できる公共施設や利用日数が限られているため、事業の実施回数及び場所等の設定が難しい。 (美術館関係) 美術館運営の中心となる優秀な学芸員の確保と収蔵品の充実、財源の確保については、引き続きの課題となっている。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (生涯学習一般) 事業の開催場所・回数等について工夫し、充実に努める。 (美術館関係) (仮称)鎌倉美術館整備方針及び(仮称)鎌倉美術館諸室配置等整備計画を策定したので、今後はこれらに基づき専門委員の助言を仰ぎながら課題を解決するとともに、学芸員を含む専門セクションを創設し、関係各課と調整しながら基本設計へとつなげていく。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	(生涯学習一般) 社会教育の振興に関する事業は定着しているので現状のまま継続するが、市民団体との協働や市民の声を聴きながら進めることを検討する必要もある。 (美術館関係) 関係各課と連携、調整しながら、専門委員の助言を受けながら美術館の詳細な検討を行い、基本設計へと繋げていく。 また、美術品の収集方針を策定し、美術品の購入を含めた収集計画についても検討していく。		
担当課長氏名:	菱田 恵子		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	(生涯学習一般) 社会教育の振興に関する事業は好評を得ているので現状のまま継続する。 生涯学習への市民の要望は多岐にわたっており、市民団体との協働など市民ニーズを反映することを検討する必要もある。 (美術館関係) 関係課との調整を行い、美術館の整備について進捗を図っていく。		
担当部名	生涯学習部	部長名	金川 剛文